



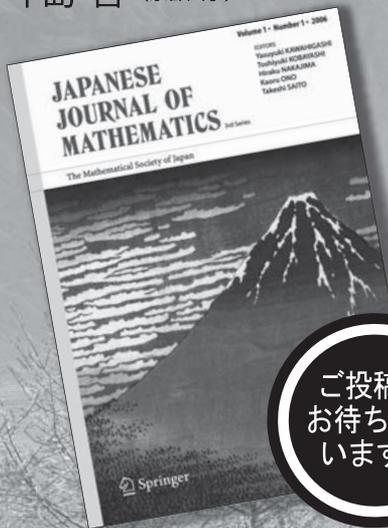
JAPANESE JOURNAL OF MATHEMATICS

Japanese Journal of Mathematicsは2005年の危機を乗り越え、継続して出版されることになりました。
2006年より3rd Seriesを創刊、
卓越したサーベイを出版する国際学術誌として生まれ変わりました。

New Editors

- 小野 薫 (北海道大学)
- 河東泰之 (東京大学)
- 小林俊行 (東京大学)
- 斎藤 毅 (東京大学)
- 中島 啓 (京都大学)

*日本数学会会員に限り、各冊子を
会員割引価格7500円+税
 にて個別購入可能です。
 (詳しくは 日本数学会事務局にお問い合わせ下さい)



ご投稿を
 お待ちして
 います。

図書委員の先生方へ：
 新規購読をおすすめします。

【連絡先】

〒110-0016
 東京都台東区台東1-34-8
 社団法人 日本数学会
 Fax : 03-3835-3485

年2回発行

{ ISSN: 0289-2316 (冊子版)
 ISSN: 1861-3624 (電子版)

年間購読料 ¥25,000 +税 / EUR198.00

Volume 2 Number 1 (2007)

◆V. Turaev : “語のトポロジー” 講義

伊藤清氏第1回ガウス賞受賞特集

◇特別寄稿者: 伊藤清, 福島正俊, P. Malliavin,
 M.E. Mancino, H. McKean, J. Pitman,
 M.C. Recchioni, P. Salminen, Ya. G. Sinai,
 D. Stroock, P. Vallois, M. Yor

第1回高木レクチャー特集

S. Bloch, P.-L. Lions, S. Smale

◆小林俊行: 高木レクチャーの創設について

◆小島定吉 (日本数学会理事長):

高木レクチャーについて

◆三宅克哉: 日本の現代数学の父, 高木貞治について

Volume 1 (2006) 目次

◆V.I. Arnold : フェルマー・オイラー合同式の
 行列版について

◆彌永昌吉: クロード・シュヴァレーの類体論に
 関する業績

◆S. Gindikin :

対称スタイン領域上の調和解析 — 複素解析の観点から

◆L. Illusie :

l 進コホモロジーのトレース雑録: サーベイ

◆A. De Sole and V.G. Kac :

有限W代数対アファインW代数

◆B. Roysette, P. Vallois and M. Yor : ウィナー
 測度に対するペナルティ法

◆K.-H. Neeb : 局所凸位相群のリー理論に向けて

◆小島定吉 (日本数学会理事長): 創刊のこぼ

◆森田康夫 (日本数学会前理事長): JJM 3rd Series
 創刊について

詳しくは <http://www.math.or.jp/JJM/>

社団法人 日本数学会